

# NTT技術史料館かわら版

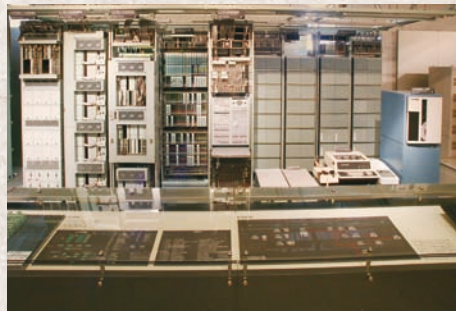
第三版

## 国立科学博物館の「未来技術遺産」に 新たな史料が登録!

二〇一二年九月、D10形自動交換機が、日本の科学技術の発展を示す貴重な資料として、「重要科学技術史資料(愛称:未来技術遺産)」に登録されました。

### D10形自動交換機(電子交換機)

D10形自動交換機は、ここ武蔵野電気通信研究所で開発されたもので、一九七二年に東京の銀座局など四局に導入され、その後順次全国展開されました。高



性能な処理装置を持つプログラム制御方式の電子交換機で、それまでのクロスバ交換機に比べ、小型化と大容量化を同時に実現しました。また、ソフトウェアの変更で新たなサービスに容易に対応できるようになり、その後の電話サービスの高度化・多様化に大きく貢献しました。さらに、移動体通信への機能も有し、自動車電話サービスの提供に大きな役割を果たしました。このD10形自動交換機は、全国の加入者線交換機が全てデジタル化される一九九七年までの四半世紀にわたり、高度化する電話サービスの担い手として活躍しました。

### 過去に登録された 様々な 史料の数々

二〇一一年九月登録!  
マイクロ波  
4GHz帯用  
進行波管  
4W75A

1F トランスミッシヨンの技術

二〇一〇年十月登録!  
内航船舶  
無線電話装置  
NS1号  
JAA3333

3F モバイルネットワークの技術

大阪万博の  
携帯電話  
ワイヤレス  
テレホン

1F 技術革新と多様化の時代

自動車電話  
TZ803A

3F モバイルネットワークの技術

三階「コーナー」に  
インターネットの技術  
コーナー開設!

二〇一三年二月、フォーラム開催にあわせ、三階にインターネットの技術「コーナー」を開設しました。このコーナーでは「インターネットの発展とNTT」をテーマとして、様々な展示を行っています。インターネットは、一九八〇年代にコンピュータ同士を繋ぐネットワークが出現して、さらにインターネットという言葉が生まれてから急速に拡大し、今や私たちの生活には欠かせない社会基盤となりました。NTTグループが日本および世界のインターネットの発展にどのように貢献してきたか、

毎週木曜日午後、一般公開実施中!

三階にインターネットの技術「コーナー」開設!

ロビーに、通信のつながるしくみ、巨大ジオラマ出現!

インターネットの発展が皆さんの生活にどのように関係してきたか、インターネット誕生から現在に至るまで年代に沿って大きく5つのカテゴリーに分け、豊富な史料とともにご覧いただけます。

- 1 インターネットのはじまり
- 2 ワールドワイドウェブ(WWW)の登場
- 3 インターネット接続サービスの商用化
- 4 インターネットアクセス回線の高速化・多様化
- 5 端末/サービスの多様化

ぜひ実物を見に、  
お立ち寄りください

### 様々な プレゼント

ご来館いただいた方に  
オリジナルペーパークラフトを  
プレゼント!

色味や質感などリアルに  
再現しました!



難易度は  
過去最高!?

第四弾  
新作デビュー

第二弾

第二弾

第一弾